



## ●「能登空港IC」を「のと里山空港IC」に名称変更しました！

9月30日（金）、国道470号能越自動車道「能登空港IC」の名称を「のと里山空港IC」に名称変更し、ICを案内する標識（能越自動車道本線と周辺の計10カ所）を変更しました。

空港名の愛称決定（平成26年1月）以降、「のと里山空港」の愛称をさらに広めるため、平成28年6月に国・県の道路管理者及び中日本高速道路（株）の委員で構成する北陸ブロック道路標識適正化委員会石川県部に諮り、ICの名称変更を調整しました。



【位置図】



【IC名標識 改善後】

関連URL：記者発表資料 [http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5\\_kouhou/press/h28/p0921\\_1.pdf](http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h28/p0921_1.pdf)

## ●日本風景街道「金沢城下 野町・弥生誘い街道」六斗広見街道まつりを開催しました！

9月25日（日）、「六斗広見街道まつり」が金沢市野町3丁目（日本風景街道「金沢城下 野町・弥生誘い街道」）で開催されました。このまつりは平成17年より毎年行われており、今回は第12回目となります。安全で快適に歩けるまちづくりを推進するとともに、地域の魅力をアピールすることを目的として、かつて多くの人々や物資が往来して賑わいを見せていた旧鶴来街道筋の「六斗広見※」にて行われています。

今年も、泉小学校の児童によるよさこいソーラン踊り、泉中学校の吹奏楽部による演奏がまつりに華を添えました。

※六斗広見とは：街路の一部が広がっている部分をさし、藩政時代に多く設けられたものです。伏兵を配置するための戦略的計画や、荷車などの回転揚所、火消しの結集地点、藩の高札や辻説法場所などに利用されていました。



【泉小学校の児童によるよさこいソーラン踊り】



【六斗広見街道まつりの様子】

関連URL：記者発表資料 [http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5\\_kouhou/press/h28/p0921\\_2pdf](http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h28/p0921_2pdf)  
 関連URL：北陸の風景街道 <http://www.hrr.mlit.go.jp/road/hokuriku-fukeikaidou/index.html>



## ●市町職員支援のための橋梁点検診断研修を開催しました！

9月29日（木）、宝達志水町内にて、県内地方公共団体職員の技術力向上支援のための「橋梁点検診断研修」（主催：石川県道路メンテナンス会議）が開催されました。この研修には、県内の市町職員11人（3市5町）が参加し、実地点検の技術向上に努めました。講師からの橋梁点検のポイントの説明の後、1969年に架設された冬野橋（橋長12.5m 幅員7.1mのPC橋）を題材にクラックの目視やハンマーを使用しての打音検査、点検記録により職員自ら橋梁の損傷区分の評価を行いました。

参加者からは、「実際に橋梁の構造やその損傷事例を見て考えることで、ひび割れや遊離石灰といった情報から、橋梁の状態を予測することが出来ると、今日の研修を通じて理解出来た」といった意見が聞かれました。



【橋梁点検診断研修 実施箇所  
（宝達志水町：冬野橋）】



【橋梁点検診断研修（講習）】



【橋梁点検診断研修（実習）】

関連URL：記者発表資料 [http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5\\_kouhou/press/h28/p0927\\_1.pdf](http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h28/p0927_1.pdf)

## ●第28回金沢河川国道事務所 建設労働災害防止大会を開催しました！

9月30日（金）、石川県地場産業振興センターにて、第28回金沢河川国道事務所 建設労働災害防止大会が開催されました。本大会には、「建設労働災害の撲滅と安全意識の高揚」を図る取り組みの一環として建設現場での無事故・無災害をめざし、工事施工関係者及び監督職員等が参加しました。

本大会の講演では、JOC 強化スタッフ（整形外科医）で金沢星稜大学 人間科学部の奥田鉄人 教授が「スポーツ医学を活かした事故防止」をテーマに医学的知見から加齢による運動機能低下や熱中症、腰痛予防を解説されました。

平成28年度安全管理優良受注者表彰に選ばれた（株）丸西組の西正次代表取締役、石川建設工業（株）の寺田茂行代表取締役が紹介されたほか、中島建設（株）の秋田貴志現場代理人・監理技術者が安全宣誓を、石川建設工業（株）の吉田行生現場代理人が安全重点目標をそれぞれ読み上げました。参加者達は、労働災害撲滅に向けて決意を新たにしていました。



【建設労働災害防止大会の様子】



【奥田 教授による講演】



【秋田氏による安全宣言】

関連URL：記者発表資料 [http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5\\_kouhou/press/h28/p0928\\_1pdf](http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h28/p0928_1pdf)



## ●過積載から道路を守るため「違法トラックの合同取締り」を実施しました！

10月4日（火）、国道8号の加賀特殊車両指導取締基地（加賀市熊坂町）にて、石川県警察と合同で特殊車両の取締りを実施しました。特殊車両とは、大型トレーラ、大型クレーンなどの車両の幅や高さ、重量、長さなど道路法に基づく「車両制限令」の制限値をどれか一つでも超える車両のことをいい、道路を走行する場合は通行許可を取得する必要があります。

この特殊車両の過積載は、道路や橋梁を劣化させる主要因となるだけではなく、横転や落下といった重大事故につながる危険があります。そのため、積載量や許可を受けた通行経路や走行時間帯等に違反がないかを取締るものです。当日は特殊車両8台を確認し、4台の違反車両を取締りました。違反車両（通行許可の無許可2台と通行許可証の不携帯2台）には今後違反しないよう警告書を交付しました。

金沢河川国道事務所では道路の保全、重大事故防止のため、今後も警察等と連携した、取り組みを継続していきます。



【取締実施状況】

関連URL：記者発表資料

[http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5\\_kouhou/press/h28/p1003\\_1.pdf](http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h28/p1003_1.pdf)

関連URL：記者発表資料

[http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5\\_kouhou/press/h28/p1006\\_1.pdf](http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h28/p1006_1.pdf)

## ●能越道（輪島道路）の工事現場見学会を開催！

10月14日（金）、輪島道路工事区間近傍にお住まいの「三井地区老人クラブ連絡協議会」の方々を対象に、能越自動車道や道路建設に関する理解を深め、輪島道路を身近に感じて頂くことを目的とした、工事現場見学会を開催しました。この現場見学会には48人が参加し、能越自動車道 輪島道路 三井IC（仮称）と小泉高架橋（仮称）を見学しました。

輪島道路は、輪島IC（仮称）～のと里山空港IC間の延長11.5キロの自動車専用道で、参加者は橋の構造や道路の活用法を学びながら、輪島からのと里山空港までをつなぐ道路工事に理解を深めていました。



【三井IC橋（仮称）Cランプ橋 上部工事現場見学の様子】



【小泉高架橋（仮称）下部工事現場見学の様子】

関連URL：記者発表資料

[http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5\\_kouhou/press/h28/p1012\\_1.pdf](http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h28/p1012_1.pdf)



## ●「道の駅」のと千里浜 登録証伝達式を行いました！

10月7日（金）に、「道の駅」のと千里浜が、羽咋市として初、石川県内では25番目となる「道の駅」として、新たに登録されたことを受け、10月17日（月）に 金沢河川国道事務所で登録証伝達式を行いました。

富山英範 金沢河川国道事務所長から、山辺芳宣 羽咋市長へ登録証が手渡され、山辺市長は「道の駅は『羽咋創生』の一丁目一番地に位置付ける最重要事業だ」と述べ、地域活性化へ決意を語りました。

「道の駅」のと千里浜は、平成29年7月のオープンに向け、一般県道若部千里浜インター線の羽咋市千里浜町地内（面積 約1万8千平方メートル）にて、工事が進められています。当駅には、駐車場166台のほか、トイレ20器、地域振興施設（農水産物等販売・加工施設、飲食提供施設）、情報・休憩コーナー、EV急速充電設備、足湯施設等が設けられます。

当駅の特徴として、無農薬・無肥料による自然栽培の農産物や加工商品の販売、能登半島の入口であり、「のと里山海道」「千里なぎさドライブウェイ」等に隣接する立地を活かした、広域観光や羽咋市の魅力、特産品等の情報発信、災害時の避難所としての利用が予定されています。

「道の駅」のと千里浜



【登録証伝達式】

左 山辺芳宣 羽咋市長  
右 富山英範 金沢河川国道事務所長



【「道の駅」のと千里浜 イメージ】

関連URL：記者発表資料 [http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5\\_kouhou/press/h28/p1014\\_1pdf](http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h28/p1014_1pdf)

## ●金沢工業大学の学生が国土交通省のプロジェクトを学習

10月17日（月）に金沢工業大学環境土木工学科1年生90名が国土交通省のプロジェクトを学習しました。当日、石川県野々市市の大学校舎において河川改修方法やトンネルの施工方法等について講義をうけました。その後、富山県、石川県の2チームに分かれ、石川県チームでは、梯川分水路改修工事や金沢東部環状道路御所トンネル（Ⅱ期線）工事の現場を見学しました。

現場見学では、学生達は講義でうけたことを目の当たりにし、普段では目にすることないトンネルの施工機械などを興味深そうに見学していました。

今回の取り組みにより、自分の目指す土木技術者の仕事を理解し、少しでも自身の将来像をイメージすることができたのではないかと思います。



【梯川分水路改修工事 輪中堤構造の説明】



【御所トンネル（Ⅱ期線）工事施工状況の見学】

### ★お問い合わせ先★

国土交通省 北陸地方整備局 金沢河川国道事務所 副所長 杉 浩行

電話 076-264-8800（代表） FAX 076-233-9631

金沢河川国道事務所ホームページ

URL：<http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/>

金沢河川国道事務所モバイルサイト（携帯サイト）

URL：<http://roadinfo.kanazawa-mlit.com/k/>